

今月の

ピッコ
アッコ

生薬

11月

カロコン
括楼根

それよりも、天花粉（ベビーパウダー）の原料として有名かも。



展示番号

No.8

今月は、括楼根（カロコン）です。
タッチパネルモニターも
ご覧下さい。

使用部分（つかうところ）

根



見た目、小ぶりのダイコンのような感じ。

国内なら多くの地域で自生しています。

産地（とれる所）

中国、韓国、日本



用途（どんな時に使う）

血糖を下げる

どんな植物

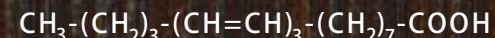
中国や、日本が原産のつる性の多年草植物。ウリ科に属しています。日本で取れるカロコンは、キカラスウリの根の表皮をむいたものを使っています。また、キカラスウリの原産は、シナカラスウリで、中国などでは、このシナカラスウリからカロコンを取ります。カラスウリは夜間に花を咲かせる植物で、主にガの力を借りて受粉しています。ウリというだけあって7-8cmほどの大きさの実をつけますが、残念ながら非常に苦く、食用にすることはほとんどありません。その代わりに、根がカロコンという生薬や、天花粉の原料になります。天花粉は現在は、ベビーパウダーと呼ばれることが専らで、コーンスターチなどが使われますが、もともとは、(キ)カラスウリの根からとったデンプンが使われています。

化学成分：トリコサン酸（trichosantic acid）、デンプン

トリコサン酸は、COOH基を持つ脂肪酸に分類されます。実験的に高血糖に下マウスにこのトリコサン酸類を与えると、高血糖が抑えられたり、下がったりする作用があります。カロコン自体は、解熱や咳を

沈めるための漢方薬の一成分として使われます。ただしカロコン、つまり(キ)カラスウリの根は、ほとんどデンプンでできており、古くから、とびひなどの治療にも使われた天花粉の原料とされていました。

トリコサン酸



来月は、No.33の**大黄（ダイオウ）**を取り上げます。

※実際の医薬品としての効能などについては、薬剤師や、医師にご相談ください。